

NEWS RELEASE

2023年9月25日
日本板硝子株式会社

フィンランド拠点で再生可能エネルギーによる電力購入契約（PPA）を締結

日本板硝子株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼 CEO：細沼 宗浩、以下「NSG」）は、温室効果ガス排出削減策の一環として、フィンランドにある風力発電所によって生成される再生可能電力の長期購入契約（PPA：Power Purchase Agreement）を締結しましたので、お知らせいたします。

本契約は NSG グループの子会社であるピルキントン・オートモーティブ・フィンランド社と、スイス最大の再生可能エネルギー生産会社である Axpo グループ（以下「Axpo」）との間で締結されました。

Axpo 社は、ピルキントン・オートモーティブ・フィンランド社の 2 つの製造工場に、同国ヴォイリ市（Vöyri）近郊にあるストーバックェン（Storbacken）風力発電所から年間合計 35 ギガワット時（GWh）の電力を 8 年間供給します。この再生可能エネルギーの導入により、NSG グループの CO₂ 排出量の削減につながるるとともに、製造工程におけるサステナビリティの推進に大きく貢献します。

「長期契約の締結がますます困難となっているこの時期に締結できた今回の PPA は、このような厳しい環境でも、Axpo のノウハウとマーケティング知識の活用によって、お客様のサステナビリティ目標達成を支援できることを示しています。」（Axpo Sverige AB 社 創業者 David Eickhoff コメント）

「NSG グループのフィンランドの拠点で再生可能電力を確保するため、パートナーである Axpo とこの PPA を締結できることを嬉しく思います。特にこのような PPA の市場環境が不安定な時期に、ゼロカーボン電力を固定価格で確保できたことで、安定的なコストで顧客に製品を提供できるとともに、私たちのサステナビリティ目標の達成に向けた大きな一歩になります。」（NSG グループ ピルキントン・オートモーティブ・フィンランド社 社長 Jussi Parkkali コメント）

北欧地域の風力および太陽エネルギー供給のリーダー企業である Axpo 社は、風力エネルギーを中心に総量 27 テラワット時（TWh）の再生可能発電設備を管理しています。2011 年に北欧市場で最初の PPA を締結した後、多数の PPA 契約の締結や再生可能エネルギー開発企業や産業パートナーの気候変動対策への取り組みの支援に積極的な役割を果たしています。

NSG グループは、2024 年度までにグローバルに電力の少なくとも 50%相当を再生可能エネルギーから供給することを目標としています。今回の PPA によって、この目標達成により近づくと同時に、科学的根拠に基づいて設定された、2030 年までに温室効果ガス排出量(スコープ 1、スコープ 2、スコープ 3)を 2018 年比で 30%削減する目標にも貢献します。



以上

Axpo 社について

Axpo は、革新的なエネルギーソリューションを通じて持続可能な未来を実現するという単一の目的に向かって事業を推進しています。スイスの最大の再生可能エネルギーの生産者かつ、エネルギー取引及び太陽光と風力の発電マーケティングにおける国際的なリーダーとして、経験と専門知識、イノベーション、コラボレーションと影響力のある変化への情熱を持つ 6,000 人以上の従業員を有します。Axpo は、最先端のテクノロジーを使用して、ヨーロッパ、北米、アジアの 30 か国以上の顧客のニーズを満たすために革新を行っています。

(Axpo PPA ビジネスウェブサイト (英語) : <https://www.axpo.com/no/en/business/power/ppa.html>)

ピルキントン・オートモーティブ・フィンランド (Pilkington Automotive Finland Oy)

ピルキントン・オートモーティブ・フィンランドは、バスおよびオフロード車向けの自動車用ガラスの生産が主要ビジネスであり、フィンランドにある 2 つの工場から製品を供給しています。タンペレ (Tampere) 工場では、バスやコーチのサイドガラスやバックライト、農業機械用ガラスなど、特殊な輸送事業向けの強化ガラスを製造しています。ライティラ (Laitila) 工場では、バスやコーチ、農業機械、鉄道輸送車両用のフロント合わせガラスを製造する他、船舶用ガラスも提供しています。

NSG グループ (日本板硝子株式会社およびそのグループ会社) について

NSG グループは、建築および自動車用ガラスとクリエイティブ・テクノロジー分野で事業を展開する世界最大のガラスメーカーのひとつです。建築用ガラス事業は、各種建築用ガラス、太陽電池パネル用ガラス等を製造・販売しています。自動車用ガラス事業は、新車用(OE)ガラスや補修用(AGR)ガラスの分野で事業を展開しています。クリエイティブ・テクノロジー事業の主要製品は、プリンターやスキャナーに用いられるレンズや、タイミングベルトの補強材であるグラスコードやガラスフレックを中心とする特殊ガラス繊維、およびファインガラスです。 <https://www.nsg.co.jp>

NSG グループのサステナビリティ活動指針について

NSG グループは、2019 年に取得した SBT 認証を 2021 年に見直し、2030 年までの CO₂ の排出削減目標を 2018 年対比 30% に引き上げた上で、2050 年までのカーボンニュートラル達成にコミットし、この実現を目指しています。この新たな目標は、2022 年 5 月に SBTi に認定されており、将来のカーボンニュートラルの達成に向けた、サステナブルな社会の実現に向け様々な活動を推進しています。サステナビリティ活動の取り組みについて : <https://www.nsg.co.jp/ja-jp/sustainability>

<お問い合わせ>

(報道関係等) 広報部 Tel : 03-5443-0100